

## 桜 島

### 1 火山活動度レベル(平成 17 年 6 月) 2 (比較的静穏な噴火活動)

### 2 概 況

6 月 2 日に爆発的噴火(以下、爆発と略す)が発生しました。

### 3 噴火活動の状況

噴火<sup>1)</sup>は 6 月 2 日の爆発のみでした。6 月 2 日の爆発は 1 月 23 日以来で今年 2 回目です。爆発音はなく、体感空振・噴石は不明でした。また雲のため噴煙も不明でした。

### 4 噴煙活動の状況

6 月 2 日に火山灰を含んだ乳白色の噴煙を観測しました。それ以外では、時折白色の噴煙を観測しました。

### 5 降灰の状況(図 1)

鹿児島地方気象台での観測では、8 日に  $1\text{g}/\text{m}^2$  未満の降灰を観測しました。降灰を観測したのは、1 月 23 日の  $12\text{g}/\text{m}^2$  以来で、今年 2 回目です。

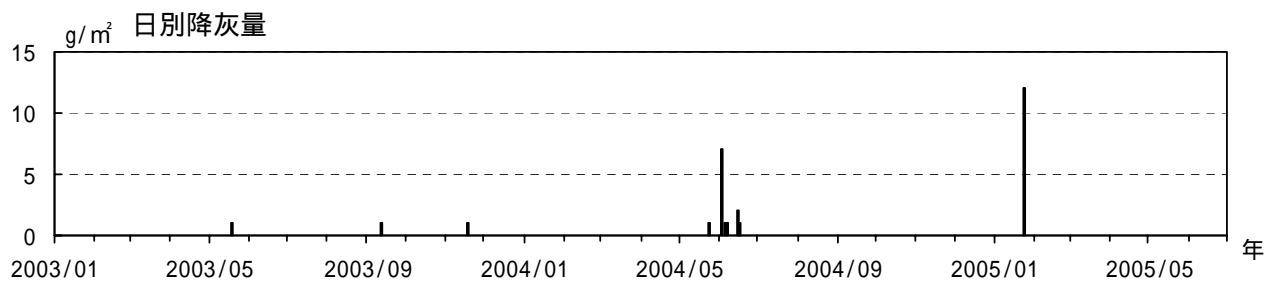


図 1 降灰量(2003 年 1 月 ~ 2005 年 6 月)

鹿児島地方気象台(桜島の西南西約 11km)で観測した値。

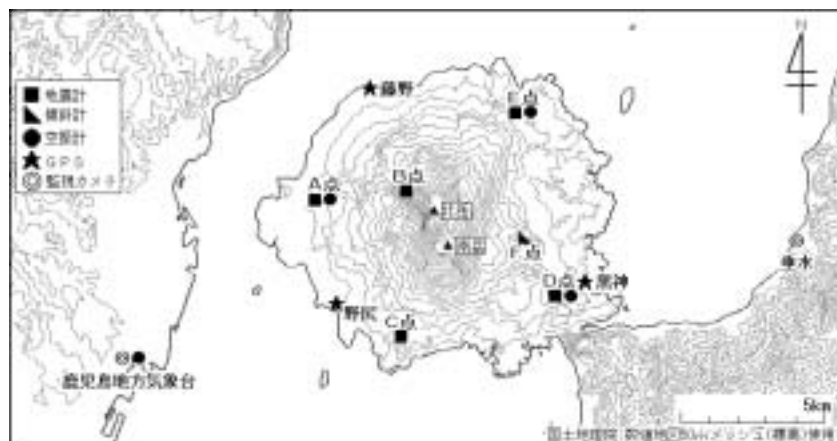


図 2 観測点配置図

1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは一定規模以上の噴火の回数を計数している。ここで示す噴火の回数はこの回数を示す。

6 地震・微動活動の状況(表 1、図 3、図 5)

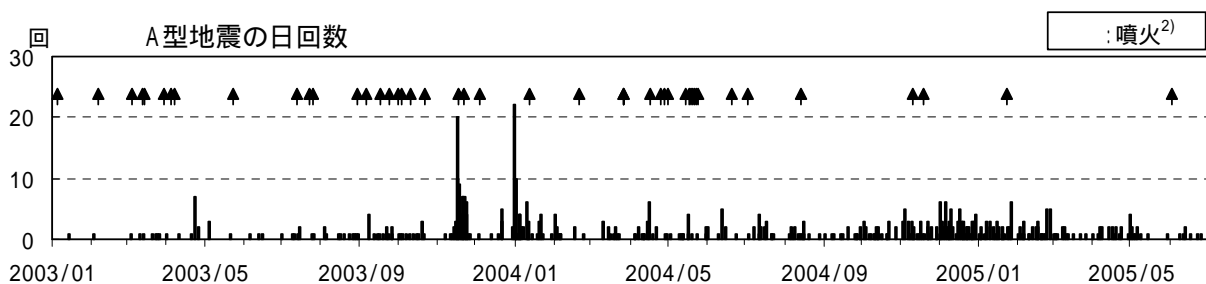
火山性地震は先月より少なくなりました。火山性微動は発生しませんでした。

桜島直下 20～30km 付近では時折深部低周波地震が発生していますが、25 日 16 時 23 分に南岳の南東約 4 km の深さ 23km で発生した地震(M2.1(暫定値))は、2000 年 10 月に深部低周波地震の観測が行えるようになって以降で最も規模の大きなものでした。

表 1 最近 1 年間の地震・微動回数(B 点：2004 年 7 月～2005 年 6 月)

2004～2005 年	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
地震回数	151	211	147	174	160	210	134	208	231	125	236	50
微動回数	10	5	3	2	12	1	2	0	0	3	2	0

- 6 月の地震回数は、先月までに比べて大幅に少なくなった。



2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは一定規模以上の噴火を表している。

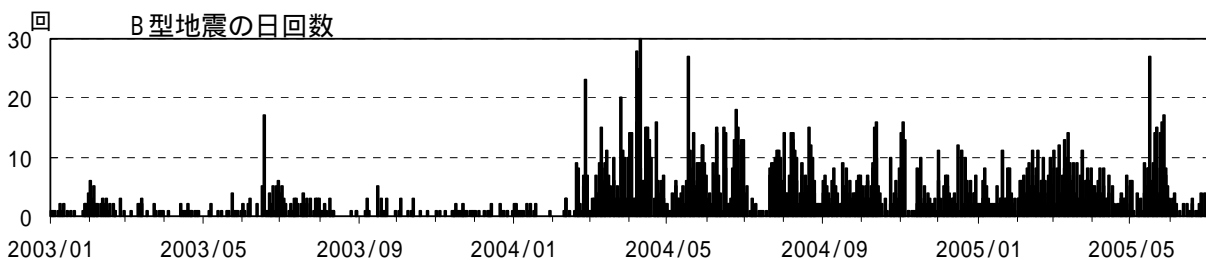


図 3 火山活動経過図(2003 年 1 月～2005 年 6 月)

今期間は、火山性地震は少ない状態で経過した。

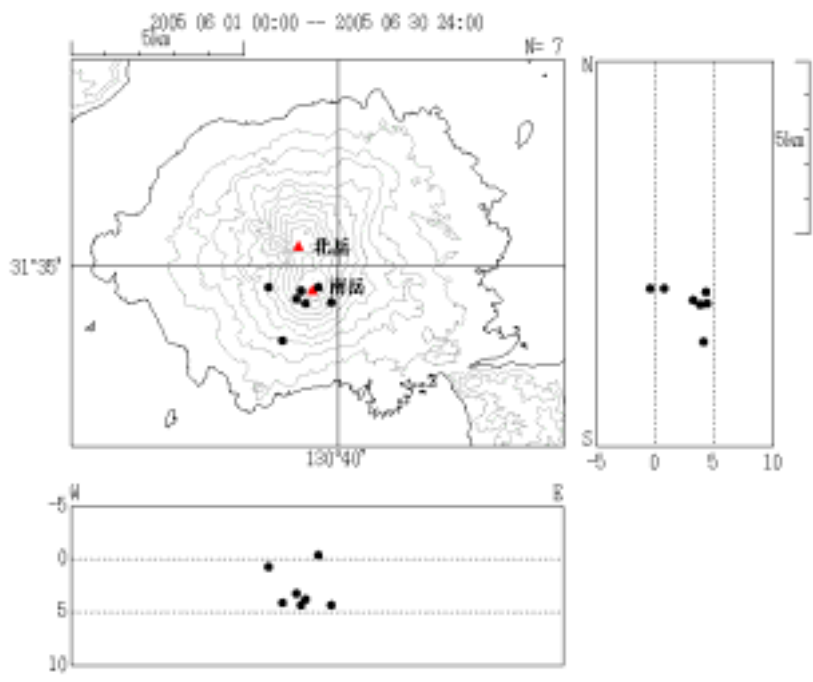


図 4 火山性地震の震源分布図(2005 年 6 月 1 ~ 30 日)  
本資料は、鹿児島大学、気象庁のデータを用いて作成している。

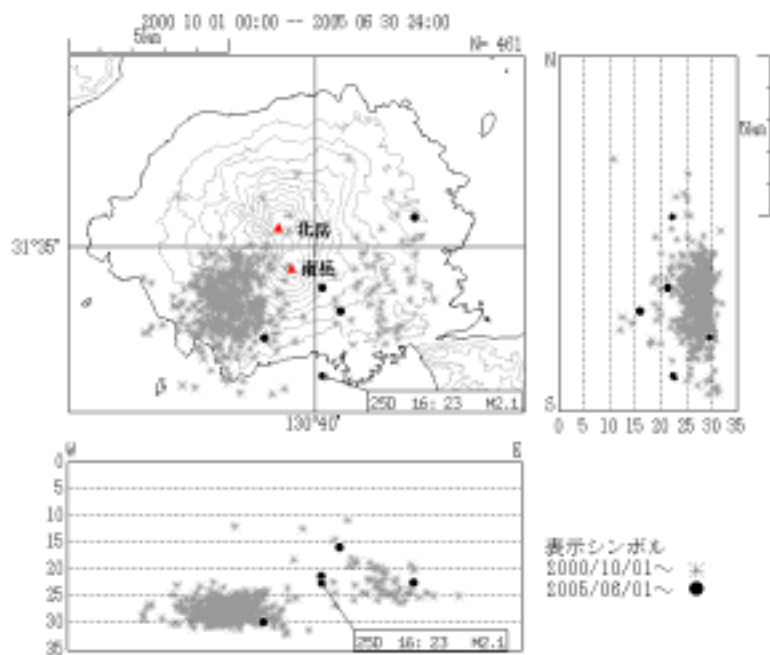


図 5 広域ネットによる深部低周波地震の震源分布図(2005 年 6 月 1 ~ 30 日)  
2000 年 10 月 ~ 2005 年 5 月のデータを背景として描画した。  
本資料は、独立行政法人防災科学技術研究所、鹿児島大学、気象庁のデータを用いて作成している。  
6 月 25 日 16 時 23 分に発生した地震(M2.1(暫定))は、2000 年 10 月以降では最も規模の大きい地震であった。

7 地殻変動の状況(図 6)

GPS による地殻変動観測では、長期的には東西方向にわずかな伸びの傾向が続いています。

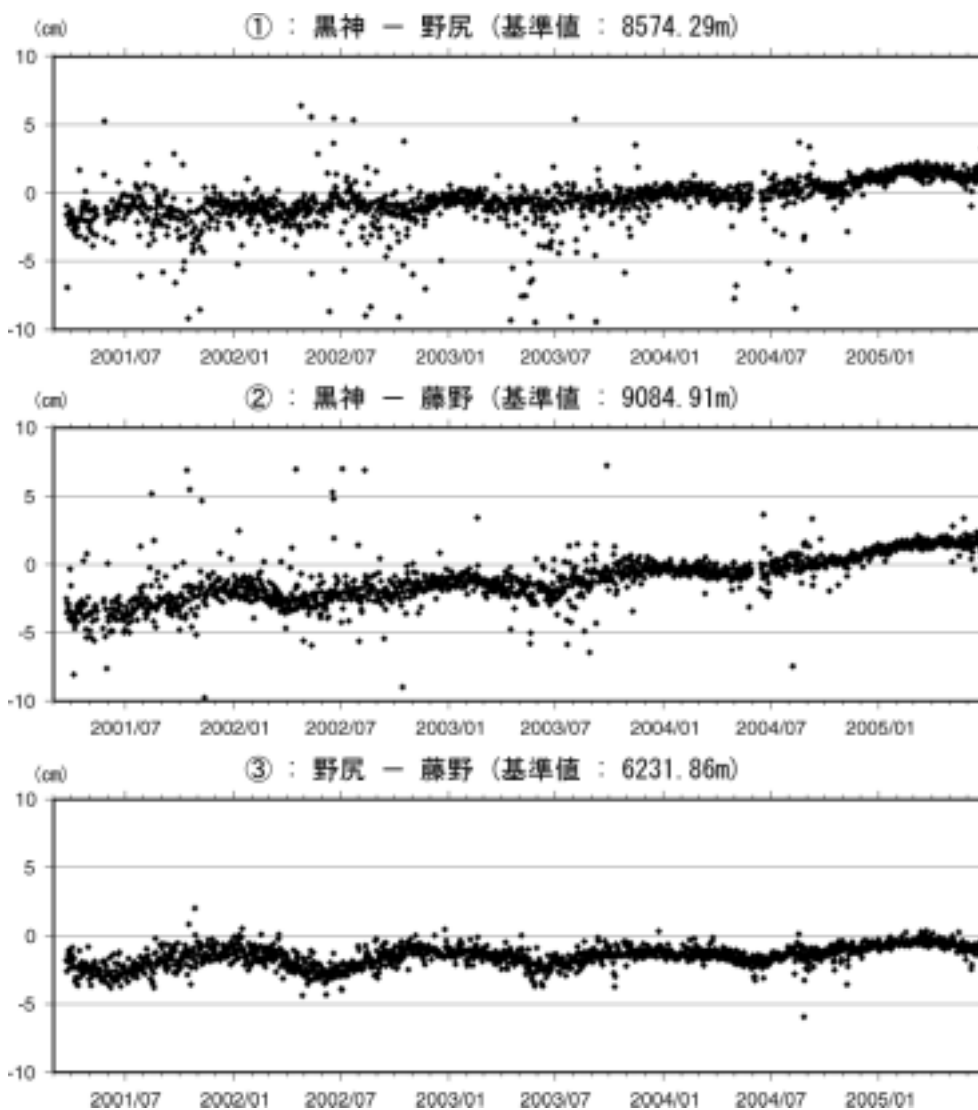


図 6 GPS による基線長変化(2001 年 3 月 22 日 ~ 2005 年 6 月 30 日)